

令和8年度米豪軍との実動訓練（オリエント・シールド26）について（口頭要請）

令和8年8月25日（火）に防衛省北関東防衛局から、「令和8年度米豪軍との実動訓練（オリエント・シールド26）にて、令和8年9月14日（月）（予備日：15日（火））、陸上自衛隊及び米陸軍によるそれぞれの部隊が北海道大演習場において共同空挺降下訓練を実施するにあたり、米軍横田基地において、同基地配備のC-130J（4～5機）に米陸軍第11空挺師団が搭乗し、発進する」との情報提供がありました。

については次のとおり要請します。

- 騒音が増加することがないよう周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。
- これらの事項について、訓練に関わる米陸軍第11空挺師団に周知すること。

令和8年8月26日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

ダニエル E. メンドーザ大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	山崎 栄

幹事 立川市長 酒井大史